芝浦工業大学後援会 幹事会議事録

日 時 2022年9月17日(土)13:00~15:20

開催場所 芝浦工業大学豊洲キャンパス 2301 教室、及び Zoom

出 席 者 (対面) 佐藤国広、横溝聡、深井弘志、宮本明彦、中村典子、大越雅也、

三浦知之、鬼﨑充司、葛城春恵、濵田康秀、福原由佳、豊田秀雄、加藤千里、 久保田知美、武田正、熊谷美保子、渡部麻弥、増田高夫、鷹羽真、斉藤フジノ、

和田清美、澁谷弘枝、西絵美、田中紀子、戸井真砂絵、斎藤泰弘

笠松知美、太田宏 (オンライン) 岡直樹、大下美鈴、数土学、中村恵、

佐藤美夏、玉川祐之、宇津利枝、中野明子、朝火里津子、眞智洋二

欠 席 者 北條勝彦、福村剛、松林重治、久保田直子、鈴木晴美、

議事録署名人 佐藤正樹、和田清美

事 務 局 室越昌美、武井清、松山香織、松本恵美子、尾野加代子(文責)

【審議事項】

- 1. 補正予算について
- 2. 芝浦祭物産展について
- 3. 会則の改定について
- 4. 勉強会(キャンパス見学会)について
- 5. 入学記念品について

【報告事項】

- 1. 100 円朝・昼食について
- 2. 地域交流会について
- 3. 父母懇談会について
- 4. インフルエンザワクチン接種について
- 5. その他

【確認】

- 1.2022 年度アクティブ・プラン援助金額
- 2. 支部業務マニュアルについて

【お願い】

芝浦工業大学創立 100 周年検討委員会よりヒアリング

【審議事項】1. 補正予算について

審議ポイント:

- 1. 予算の補正が必要な項目について
 - (1) 学生関係事業援助
 - ・課外活動援助: 20,000 円→240,000 円に増額

(事務局より、以降→)本年度より、課外活動制限が緩和されたことを受けて、本援助金を原資とした表彰である「課外活動奨励金」の対象が増加したため。

- ・クラブ・サークルインフォメーション制作: 360,000 円→210,000 円に減額
- →本年度より冊子を作成せず、デジタルブックのみの制作としたため。
- ・大宮・豊洲キャンパス間シャトルバス運行: 4,237,000円→4,066,000円に減額
- (2) 後援会自活支援奨学金: 15,000,000円→13,500,000円に減額
 - →申請者 49 名、4 名不採用により支給対象 45 名 (300,000 円/人)。
- (3) 後援会会報発行
 - ・印刷製本費: 7,000,000円→7,301,000円に増額
 - →Web への出稿増加のため。
- (4) 業務活動費
 - ・会議渉外費: 3,000,000円→1,500,000円に減額
 - →コロナ禍で懇親会開催が出来ないため。
 - ・印刷製本費: 500,000 円→715,146 円に増額
 - →役員募集チラシ、後援会封筒、名刺作成費が追加で発生したため。
 - ・旅費交通費: 8,500,000 円→6,852,513 円に減額
 - →オンラインでの参加が想定よりも増加したため。
- (5) 後援会各種活動事業
 - ・地域交流会の実施: 2,000,000 円→2,500,000 円に増額
 - →想定よりも参加者が増加したため。
 - ・芝浦祭全国物産展の実施: 0円→500,000円に増額
 - →物産展へ出店できる可能性が高く、新規計上。

以上の見直しにより、予備費(余剰金)が 3,419,405 円 \rightarrow 6,600,465 円となり、期初より 3,181,060 円の増額となった。※詳細は、幹事会資料 P.4 \sim 5 参照

2. 事務局より予備費(余剰金)増額分の新規使い道の提案

補正予算見直しにおいて算出された予備費 (余剰金) 6,600,465 円のうち一部 (約2,000,000円) を、 後期100円昼食の食数追加とメニューのクオリティを上げて提供してはどうかと提案した。

1日50食(合計1,000食)追加し、クオリティを向上(単価700円→850円の150円増)させることにより、100円昼食の予算を1,915,000円増額してはどうか。

【報告事項】1. 100 円朝・昼食について (生協利用券残額を 100 円食に利用した場合をここで説明)

予算 13,500,000 円+生協利用券残額 5,531,452 円=合計 19,031,452 円

19,031,452 円-前期利用分 7,870,100 円=11,161,352 円 (後期に充当可能な予算)

朝食 20,000 食、昼食 7,100 食を提供予定。

生協利用券残額に加え、今回提案した 1,915,000 円を 100 円昼食に充当した場合

- ・朝食 20,000 食、昼食 8,100 食
- ・後期予算 11, 161, 352 円+予備費から新規充当分 1, 915, 000 円 これにより予備費は、6,600,465 円から 4,600,465 円へ減少。 ※詳細は、幹事会資料 P.6~10 参照

→補正予算の余剰金の使い道を考える上で、約200万円を後期100円昼食に充てることを提案したが、6,600,465円を全額このまま予備費として据え置くことや、別の使い道に充てることは幹事会の判断で決めていただく事項だと思っている。今回はあくまでも事務局として一つの案を提案したもので、すべてを網羅した内容にはなっていないことをご理解いただきたい。

生協利用券残額 5,531,452 円について

- ・500円の利用券使用で端数が発生する理由。
- →利用者に対して 500 円以下の商品に利用券を使用した場合お釣りは出ないが、実績金額は 500 円以下の実額で処理しているため。
- ・使途については 5 月の幹事会において、後期の 100 円昼食予算に充てる予定として資料に記載 していたが、審議事項としては扱っていなかった。議事録内でも特に異議など記載されていなか ったが、このまま後期予算に組み入れて良いのか検討が必要。
- →改めて審議対象にすべき事項なのではないか。

<u>補正予算の見直し及び事務局からの後期 100 円昼食予算増額の提案に対し、役員より下記の質疑があった。</u>

- ・残額について、100円食以外で生協内の他の使い道について検討はしたのか。
- →生協からは食事以外で使い道を検討する案は特に出ていない。生協自ら提供しているもの、且つ 出来るだけ広く還元できるものとして食堂に関わるものという結論になった。このため、食堂の 中での振り分け方を考えると、大学からの援助が前面に出る100円食がふさわしいと判断した。
- ・100 円食について、売値を 100 円とすることを前提としていたが、量と質のバランスを見直して、売値を 200 円などに上げ食数を増やすことや、学生への公平性を高める観点で、補助金を有効活用できるアイデアや提案の検討はしたのか。
- →事務局の中では検討していない。幹事会の中でぜひ議論をしていただきたい。 なぜ 100 円なのか?については、これまで実施してきたこと、他大学でも同じ施策(企画)では 100 円で実施しているところが多い。学生に対するインパクトとしても、100 円が良いと思う。
- ・100 円食の量を増やす、質を上げることに関して、その妥当性を判断したい。生協が学生に調査 した内容について資料を提供して欲しい。
- →以前アンケートの内容(学生からの感想)の一部を提示したことはあるが、今回生協から聞いた 内容やアンケート等を次回提示できるようにする。前期の 100 円昼食が短時間で完売になった こと、100 円朝食については評判が良いと報告を受けている。

- ・根拠なく審議するのは納得いかないので、次回根拠 (アンケートなど) を提示してから審議すべきなのではないか。残金についても、後期 100 円食に充てる以外にも、レギュラーメニューを安く提供する部分に充てるなど、他の案も考えられるのではないか。その辺りも検討し資料も提示してもらった後で、審議すべきではないか。
- ・補助が出ていることを学生はどれくらい認識しているのか。そのためにポスター等、どのような 告知を行っているのか。
- →後援会支援であることを明記したポスターを作成し、スクールバスや校内に掲示している。生協でも独自にポスターやうちわを作成し、掲示、配布している。大学広報とも連携し SNS でも告知を行っている。
- ・ボリュームのあるものだけではなく、女子が好むヘルシーなものなど、メニュー内容も検討が必要なのではないか。
- ・提供食の単価はいくらなのか。100円の妥当性を図りたい。100円にするベネフィットは学生なのか?生協の利益補填(援助)に感じる部分がある。このあたりをはっきりさせたい。
- ・本来 300 円程度のメニューを 100 円で提供することは聞いたことがあるが、700 円~800 円する ものを 100 円で提供している大学は他に聞いたことがない。援助の割合が高すぎる。余剰金を 100 円昼食に充てることは否定しないが、もっと広く薄く提供できるようにするほうが良いので はないか。700~800 円を 100 円にするのが良いのか、レギュラーメニューを安くするのが良い のか考える必要があるのではないか。
- ・わざわざ 100 円食のためにスペシャルメニューを作らなくても、レギュラーメニューを 100 円 などにすれば良いのではないか。食数にも制限がなく、できる限り多くの学生に行き渡るような 企画にしてほしい。
- ・100 円昼食はなぜ 10 日間なのか?期間設定の意図が分からない。期間限定でスペシャル感を出すよりも、いつ行っても安く食べられるほうがいいのではないか。

(100 円朝食)

- ・100 円朝食のメニューは何?100 円で朝食を出すのがいいのか、レギュラーメニューを割引にするのがいいのか?リピーターが来るのか?質を上げるべきではないか。
- →大宮は食堂で定食、豊洲は売店で商品を組み合わせ、日替わりで 100 円朝食を提供している。ほとんど毎日完売で人気である。
- ・地方出身学生の親からすると 100 円朝食はとても助かっている。100 円朝食企画ができたことによって、栄養面はもちろん、朝食を食べる習慣ができた。それだけでも立派な食育だと思う。
- ・そもそも朝食を食べない学生が多いということから、校友会、後援会の援助で始まった企画のため、費用対効果も合わないので現時点ではあまりレベルを上げず、臨機応変に進めていくのが良いのではないか。
- ・今年はすでに予算を立てていることもありこのまま進めるとして、来年予算を立てる際に、再び 後援会から補助するのであれば、栄養価を考えた食育、朝食を食べるという意味での食育を考 え、生協に要望を伝えて進めていくことが必要ではないか。
- ・朝食企画に関しては、朝食を習慣づけるという意味で一定の評価ができるのではないか。

補正予算に対する方向性の確認

- (1) 一部を何らかの援助に使う。
- ・生協からのアンケート結果の内容次第では、食育支援に充てる。
- ・食育支援に関し、生協が大々的に学生に調査(アンケート)をする際の調査費用に充てるのも 良いのではないか。
- (2) 納得できる援助項目がない場合、予備費(余剰金)6,600,485円は据え置く。

継続して審議、検討すべきこと(来月の審議事項)

- (1) 生協利用券残額 5,531,452 円の使途について
 - ①後期 100 円昼食の費用に充てる
 - ②生協のレギュラーメニューの割引に充てる。
- (2) 補正予算の余剰金の使途について
 - ①後期100円食やその他食育支援に充当(現時点では食育支援以外に代案なし)。
 - ②使途を決めず据え置く。

【審議事項】2. 芝浦祭物産展について

確認ポイント:

- ・実行委員会は9月23日まで活動停止のため、今後の活動再開後に連絡が来ることになっており、後援会が参加できるかどうかの判断は9月下旬から10月上旬となる見込み。
- ・出展商品は選定済み
- 各支部と事務局の役割分担の確認
- スケジュールの確認
- ・予算は1支部あたり約7万円を目途
- ・支部による物品調達の確認(商品の送付先、送付期日、商品代金の支払い方法)

審議結果:上記内容について確認した

実施となった場合には、芝浦祭に来場できる人(学内の学生だけなのか、外部も可か)を確認する。

11月の幹事来校について

- ・イベントが2回発生する11月の幹事の来校は、どちらか一度の出席を基本とする。ただし、支部の人数や今後の支部運営都合により支部長の判断で両方参加させることも可能とする。
- ・会計レジは全体で2~3か所とする予定。支部の規模にもよるが、各支部の人数は支部長を含め4名を目安とする。
- ・本部の出席者については、事務局が出欠のアンケートを取った結果を三役に報告する。
- ・三役内で出席者を調整の上、事務局に通知する。

その他詳細は、幹事会資料 P.15 の通り。

【審議事項】3. 会則の改定について

審議ポイント: キャンパス移転に伴い、事務所の住所記載の変更を行うもの。

審議結果: 賛成 30/30 人 (100%)

【審議事項】4. 勉強会(キャンパス見学会)について

審議ポイント: 幹事会資料 P.19 の通り

・授業日であるため、本部棟(新校舎)を中心とした見学のみとする。

審議結果: 詳細について確認した

【審議事項】5. 入学記念品について

審議ポイント: 幹事会資料 P. 21 の通り

審議結果: 賛成 30/30 人(100%)

【報告事項】1. 100 円朝・昼食について

審議事項1の中で説明を実施した

【報告事項】2. 地域交流会について

報告内容: 資料の通り

【報告事項】3. 父母懇談会について

報告内容: 資料の通り

【報告事項】4. インフルエンザワクチン接種について

報告内容: 資料の通り

【報告事項】5. その他

報告内容: WEB サイト来訪者実績

次回の日程:

10月22日(土)11:00~常任幹事会、13:00~幹事会 豊洲キャンパスにて対面開催予定

【確 認】1. 2022 年度アクティブ・プラン援助金額

確認内容: 資料の通り

【確 認】2. 支部業務マニュアルについて

確認内容:

- ・2022年8月更新版として、今後定期的に内容の見直し、修正を行う。
- ・定期総会、父母懇談会、アクティブ・プラン選考会の「会議・行事欄」から「(オンライン)」を削除

し、欄外に「2022年度はオンラインにて実施」と記載する。

【お願い】芝浦工業大学創立 100 周年検討委員会よりヒアリング

以上

会 長 佐藤 国広 (2022年10月3日 確認) 議事録署名人 佐藤 正樹 (2022年10月1日 確認) 議事録署名人 和田 清美 (2022年10月1日 確認)